

CUBE SYSTEM

2024年2月7日



2024年3月期 第3四半期 決算補足説明資料

証券コード 2335

Contents

1 2024年3月期 第3四半期
決算概況

2 2024年3月期
見通し

3 **巻末資料**

2024年3月期 第3四半期

1 決算概況

1. 連結損益計算書概要
2. 会計期間推移
3. 営業利益の増減要因（前年同期比較）
4. ビジネスモデル別売上高・営業利益推移
5. 業種別売上高・営業利益推移
6. 品目別売上高・営業利益推移
7. 一人当たり指標

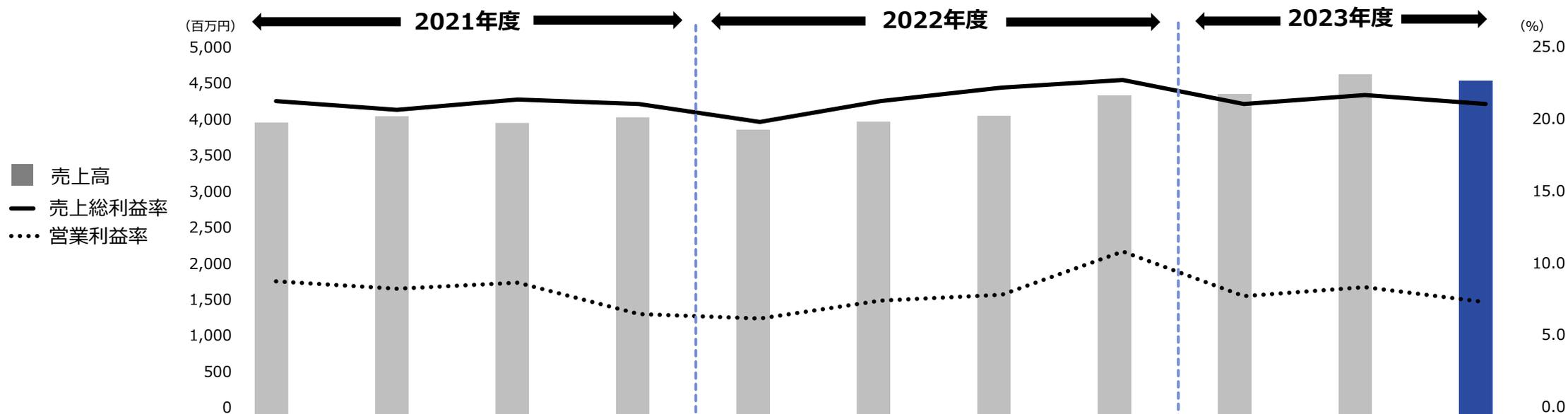
1-1. 連結損益計算書概要

事業構造モデルの改革を継続、生産体制の拡充に投資 SIビジネスが牽引し、増収増益

		2023年12月 実績 (前年同期 増減率)	2022年12月 実績	2024年3月期 業績予想※ (対通期 進捗率)
		(単位：百万円)		
売上高	前期実績より 13.3%増 業績予想に対する進捗率は 75.4%	13,565 (+13.3%)	11,972	18,000 (75.4%)
	<ul style="list-style-type: none"> - 事業構造モデルの改革による受注拡大 - 特にSIビジネスにおける金融、流通、その他業種の受注拡大により過去最高を更新 			
営業利益	前期実績より 22.1%増 業績予想に対する進捗率は 71.7%	1,161 (+22.1%)	951	1,620 (71.7%)
	<ul style="list-style-type: none"> - SIビジネスへリソースの集約化を図り、高収益化を実現 - 生産体制の拡充（採用強化・人材育成・拠点拡充） - 経営基盤の整備（ガバナンス強化） 			
		8.6%	7.9%	9.0%
		1,169 (+22.6%)	953	1,635 (71.5%)
		8.6%	8.0%	9.1%
		758 (+20.7%)	628	1,080 (70.2%)
		5.6%	5.2%	6.0%

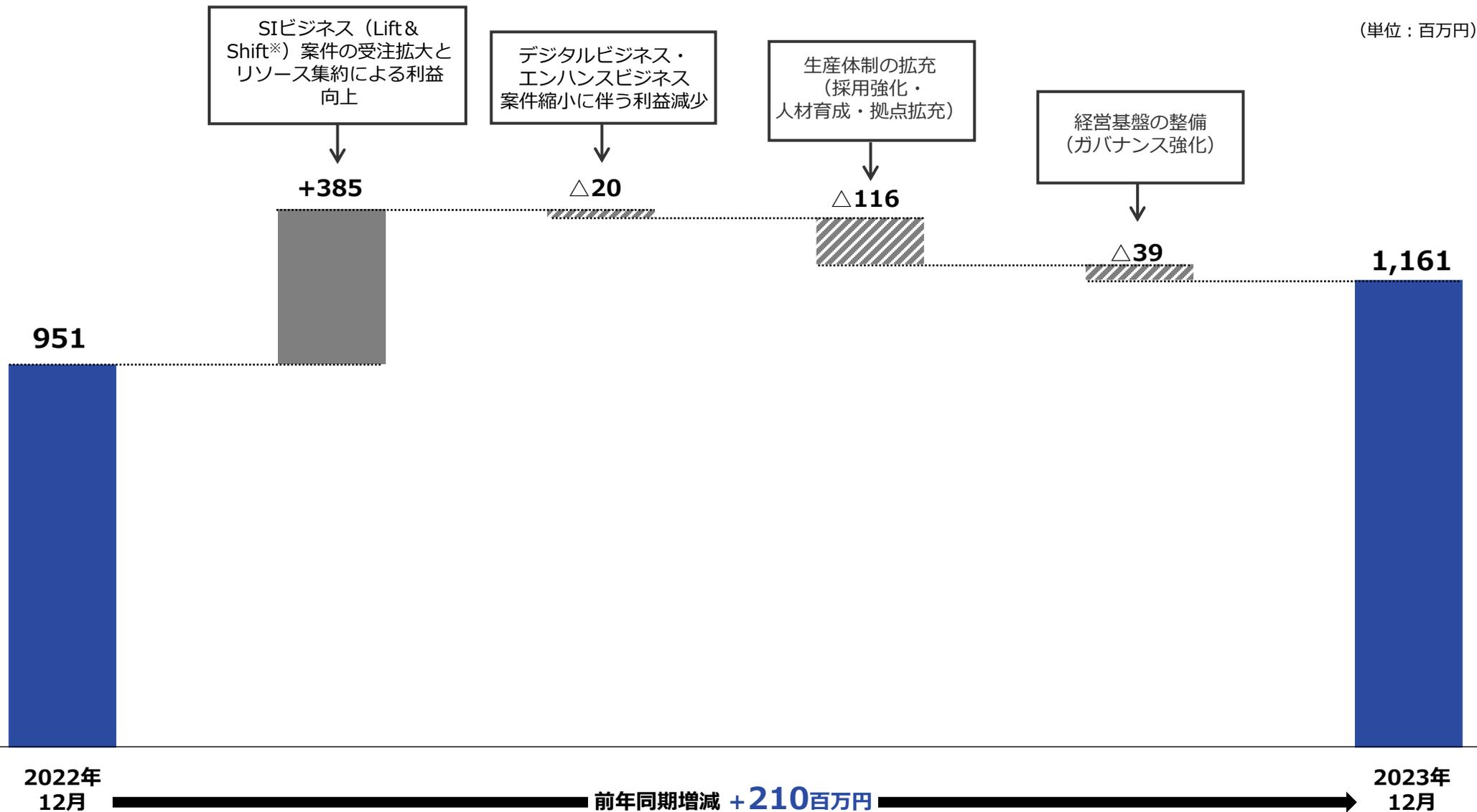
※ 2024年3月期業績予想の数値は2023年5月10日公表数値となります。

1-2. 会計期間推移



	2021年度				2022年度				2023年度		
	1Q 4-6月	2Q 7-9月	3Q 10-12月	4Q 1-3月	1Q 4-6月	2Q 7-9月	3Q 10-12月	4Q 1-3月	1Q 4-6月	2Q 7-9月	3Q 10-12月
売上高	3,987	4,073	3,981	4,058	3,892	3,999	4,080	4,353	4,376	4,638	4,550
売上原価	3,124	3,217	3,118	3,188	3,107	3,133	3,163	3,351	3,438	3,616	3,575
売上総利益	862 (21.6%)	855 (21.0%)	862 (21.7%)	869 (21.4%)	785 (20.2%)	865 (21.6%)	917 (22.5%)	1,001 (23.0%)	938 (21.4%)	1,021 (22.0%)	974 (21.4%)
販売費及び 一般管理費	483	487	486	574	513	539	564	500	568	597	606
営業利益	378 (9.5%)	368 (9.0%)	375 (9.4%)	295 (7.3%)	272 (7.0%)	326 (8.2%)	352 (8.6%)	501 (11.5%)	369 (8.5%)	424 (9.1%)	367 (8.1%)
経常利益	390 (9.8%)	362 (8.9%)	380 (9.6%)	299 (7.4%)	271 (7.0%)	323 (8.1%)	359 (8.8%)	526 (12.1%)	371 (8.5%)	416 (9.0%)	380 (8.4%)
親会社株主に帰属 する四半期純利益	262 (6.6%)	238 (5.9%)	253 (6.4%)	189 (4.7%)	173 (4.5%)	214 (5.4%)	239 (5.9%)	361 (8.3%)	232 (5.3%)	268 (5.8%)	257 (5.7%)

1-3. 営業利益の増減要因 (前年同期比較)



※ レガシー環境をクラウド環境へ移行 (Lift) し、クラウド環境に最適化しながらシステム再構築を段階的に進めていく (Shift) こと

1-4. ビジネスモデル別売上高・営業利益推移

売上高構成比 [2023年12月]



デジタルビジネス

- システム案件の縮小
 - ・ホームセンター向け
- DX案件の拡大
 - ・電気・ガス小売会社向け



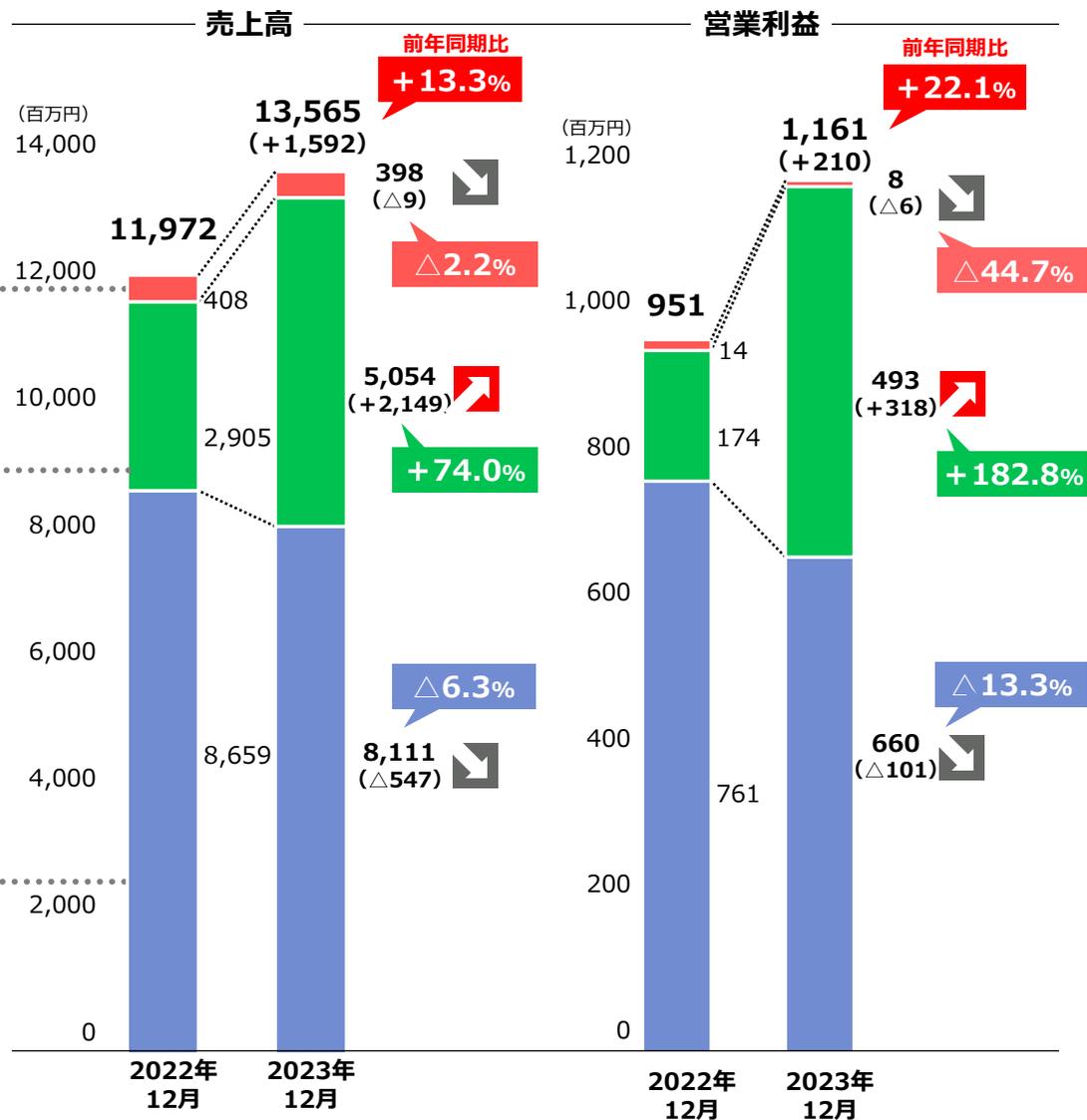
SIビジネス(Lift & Shift)

- システム案件の拡大
 - ・地銀・ネットバンク向け
 - ・中央省庁向け
 - ・教育事業会社向け
 - ・アパレル事業会社向け



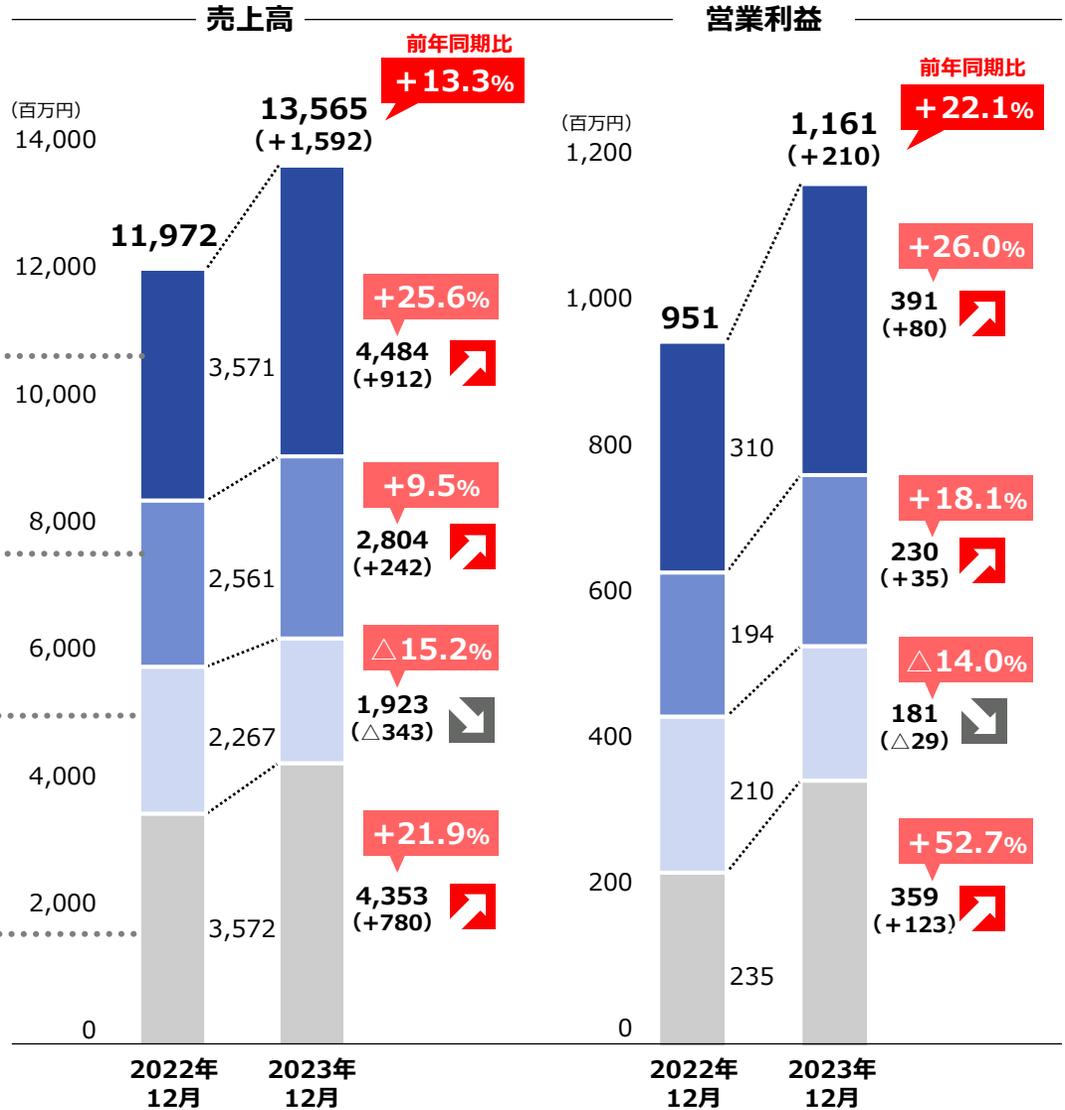
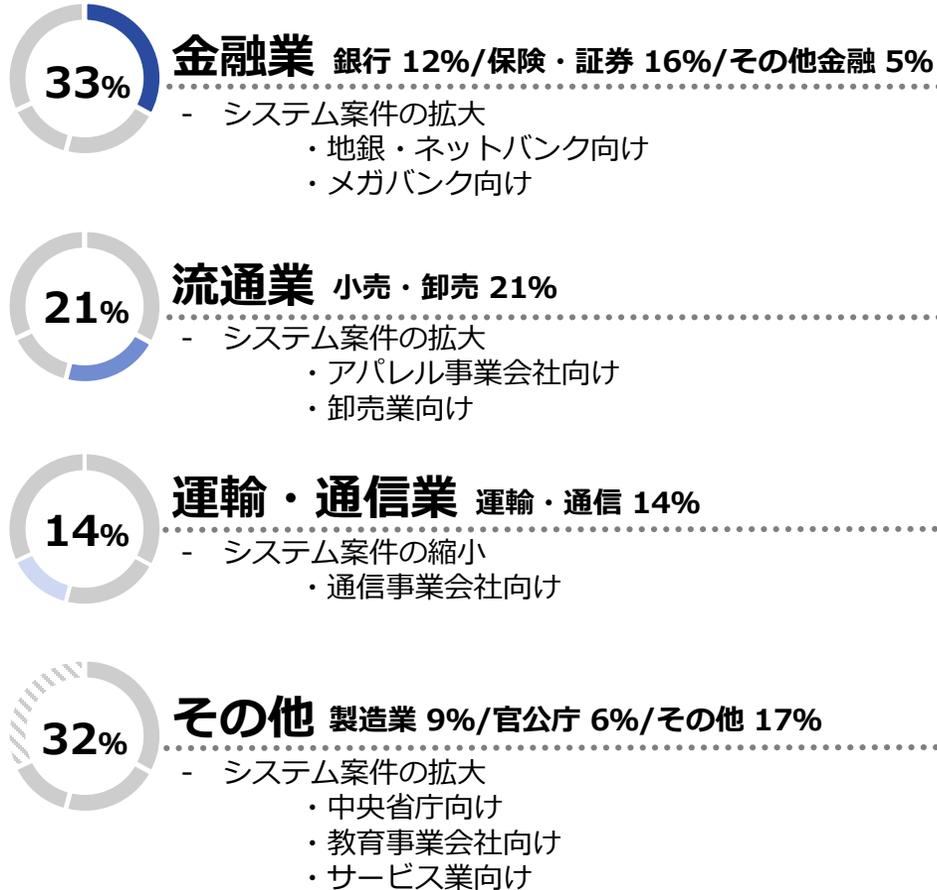
エンハンスビジネス

- システム案件の縮小
 - ・通信事業会社向け
 - ・保険業向け
 - ・共同組合向け



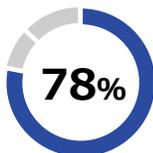
1-5. 業種別売上高・営業利益推移

売上高構成比 [2023年12月]



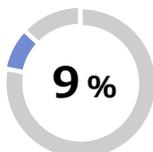
1-6. 品目別売上高・営業利益推移

売上高構成比 [2023年12月]



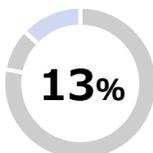
システムインテグレーション・サービス

- システム案件の拡大
 - ・地銀・ネットバンク向け
 - ・メガバンク向け
 - ・教育事業会社向け
 - ・証券会社向け



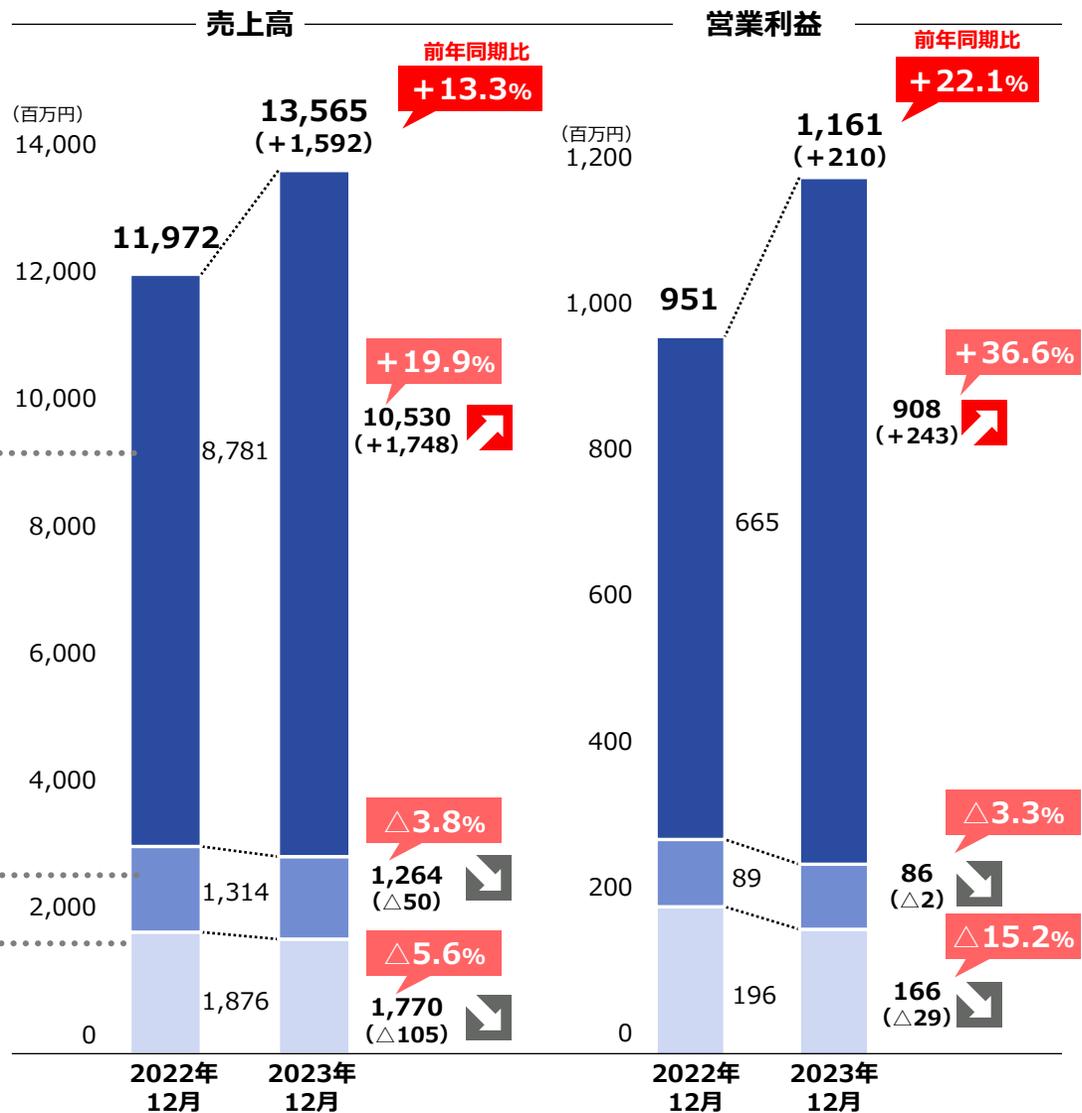
システムアウトソーシング・サービス

- システム案件の縮小
 - ・証券取引所向け



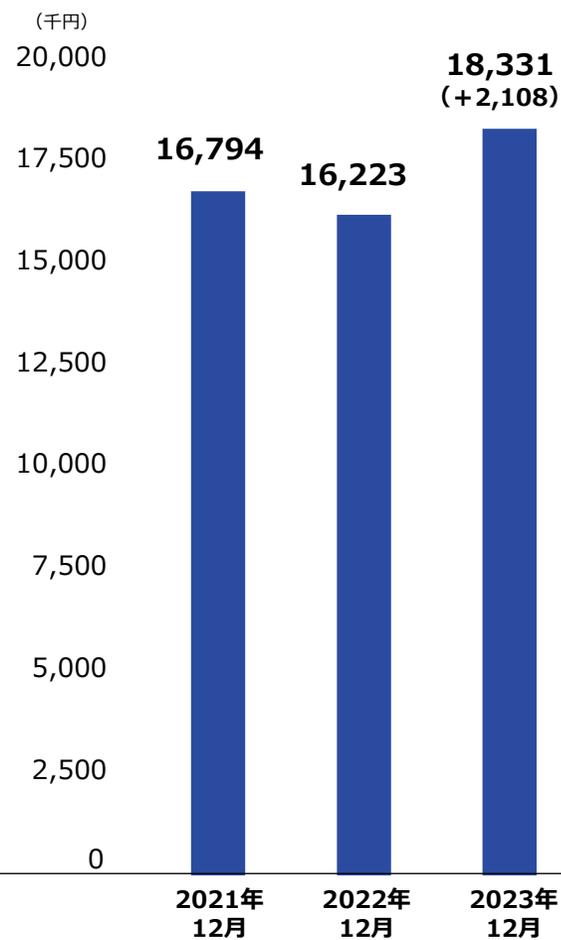
プロフェッショナル・サービス

- システム案件の縮小
 - ・通信事業会社向け
- システム案件の拡大
 - ・製造業向け

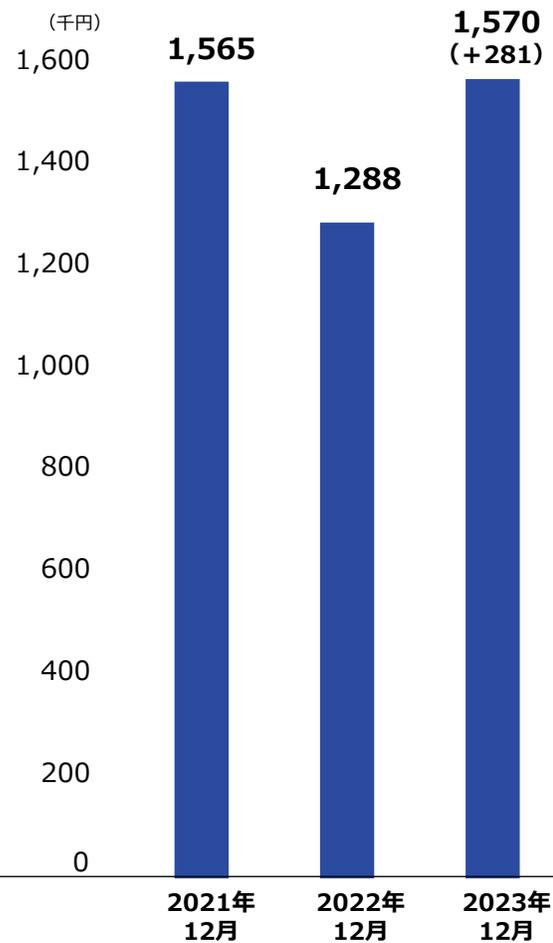


1-7. 一人当たり指標

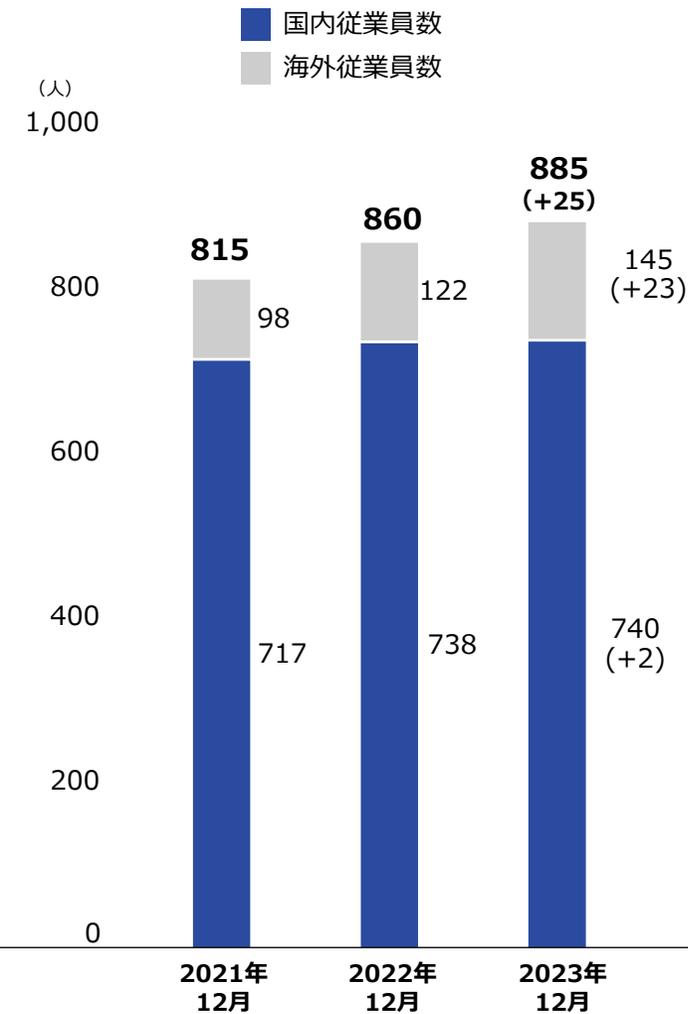
一人当たり売上高※



一人当たり営業利益※



従業員数



※ 「国内従業員数」にて算出しております。

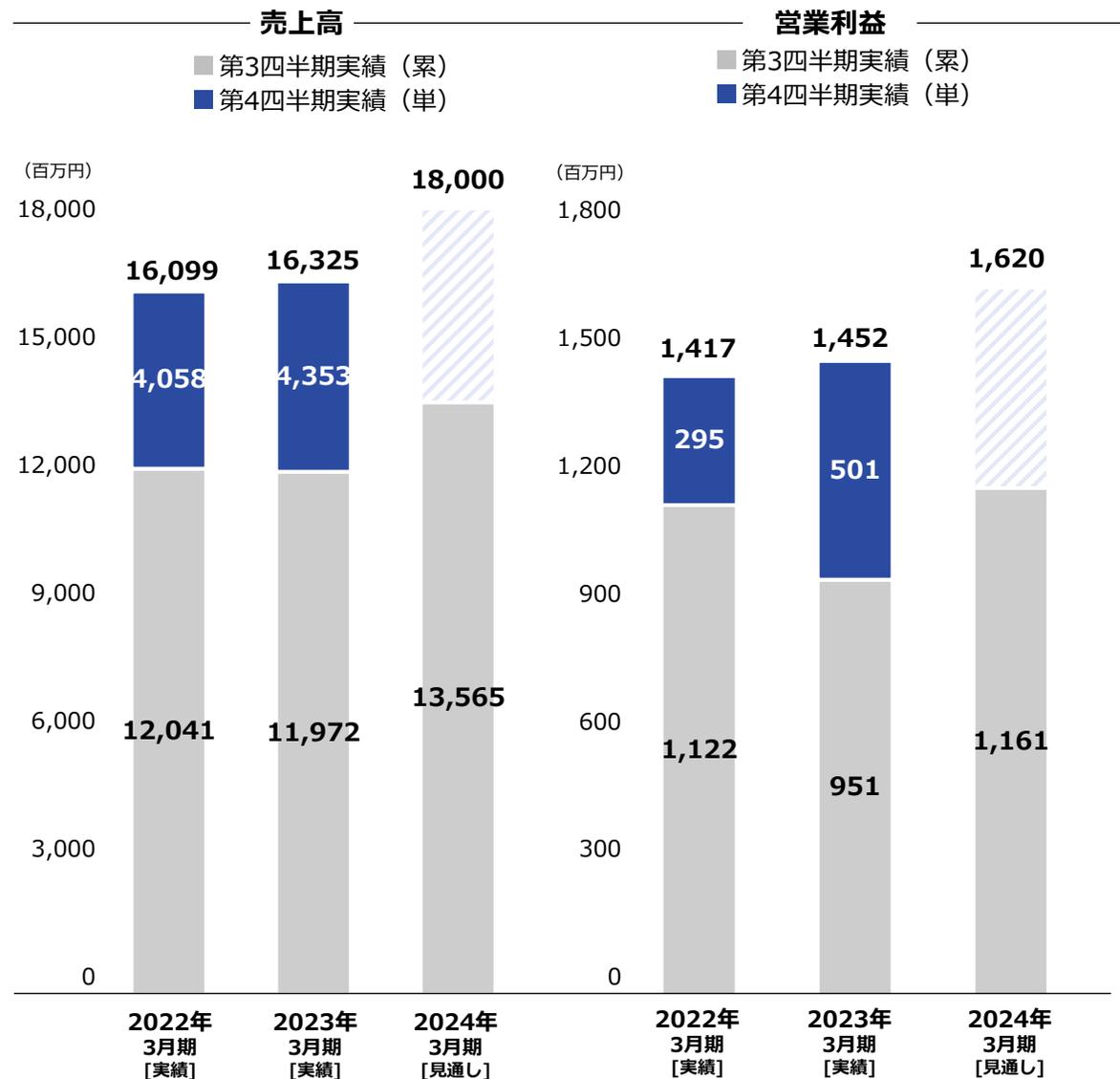
2 2024年3月期 見通し

1. 業績見通しの概要
2. ビジネスモデル別受注状況
3. 業種別受注状況
4. ビジネスモデル別売上高進捗率
5. 業種別売上高進捗率
6. 配当金および配当性向の推移

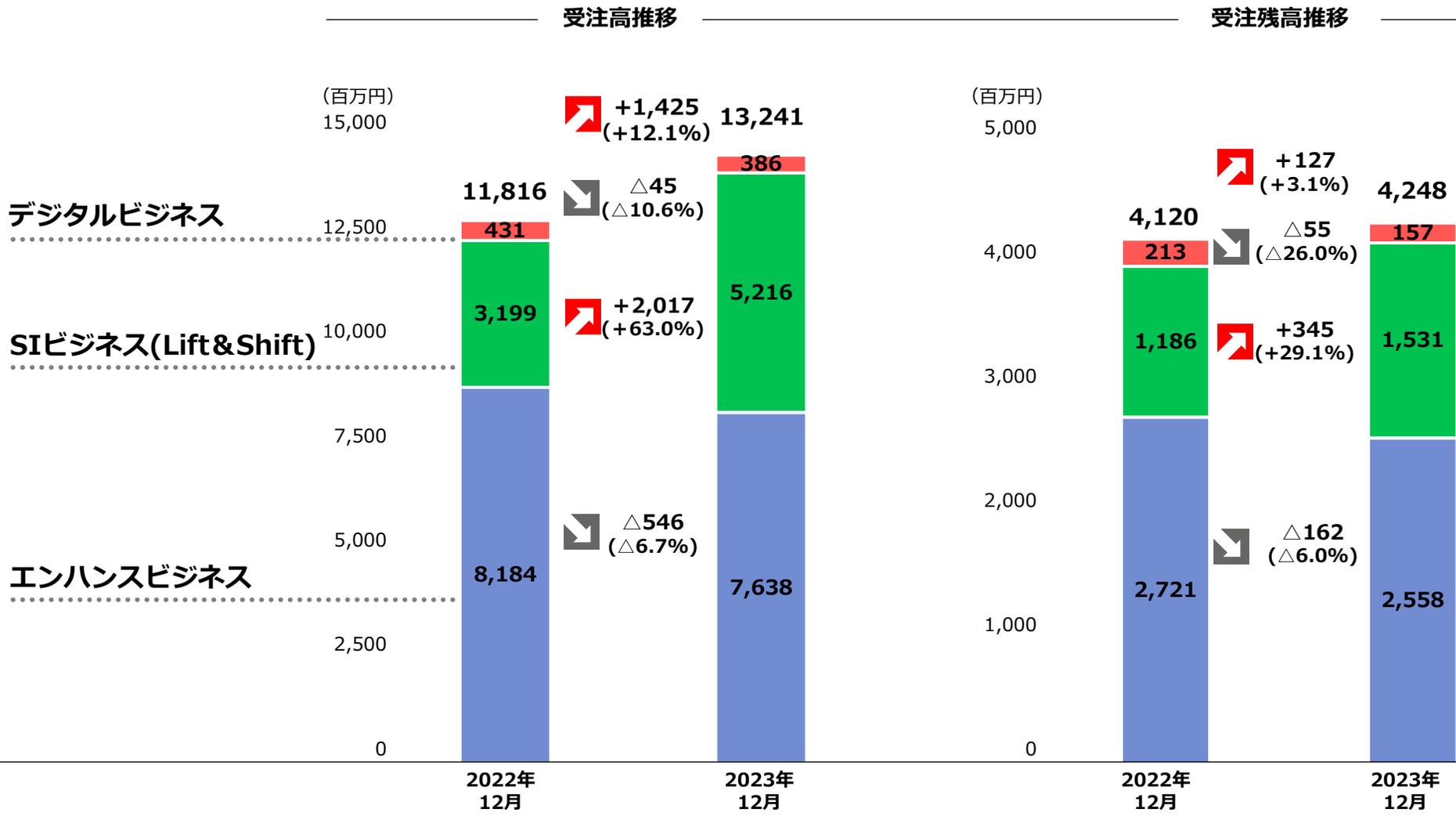
2-1. 業績見通しの概要

	2024年3月期 業績予想※ (前期増減率)	2023年3月期 実績	2023年12月 実績 (対通期予想進捗率)
(単位：百万円)			
売上高	18,000 (+10.3%)	16,325	13,565 (75.4%)
営業利益	1,620 (+11.5%)	1,452	1,161 (71.7%)
同利益率	9.0%	8.9%	8.6%
経常利益	1,635 (+10.4%)	1,480	1,169 (71.5%)
同利益率	9.1%	9.1%	8.6%
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	1,080 (+9.1%)	989	758 (70.2%)
同利益率	6.0%	6.1%	5.6%

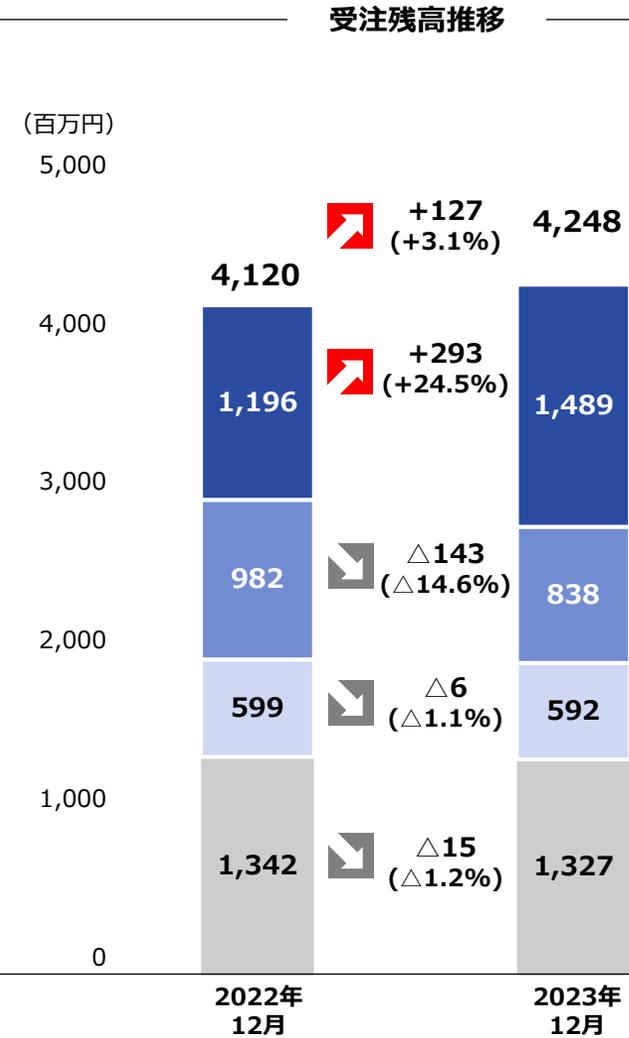
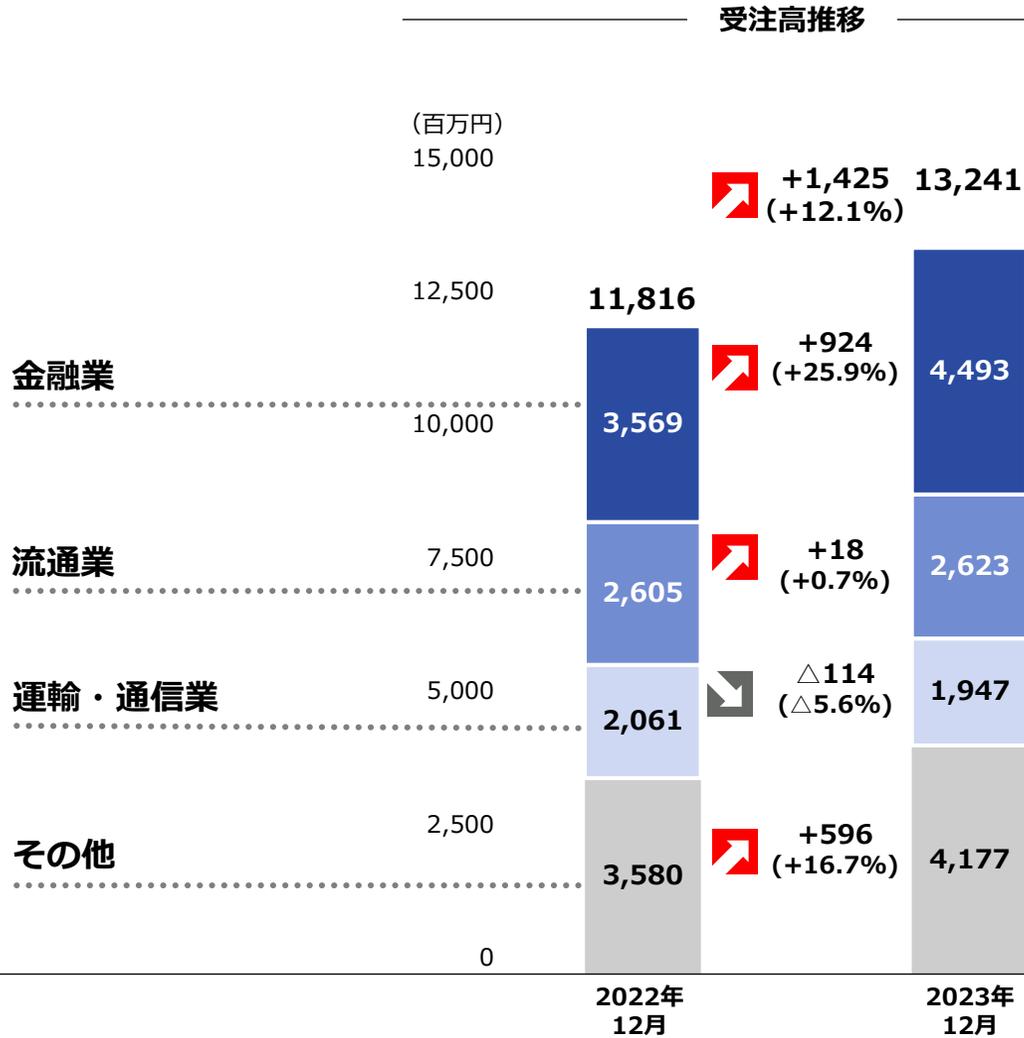
※ 2024年3月期業績予想の数値は2023年5月10日公表数値となります。



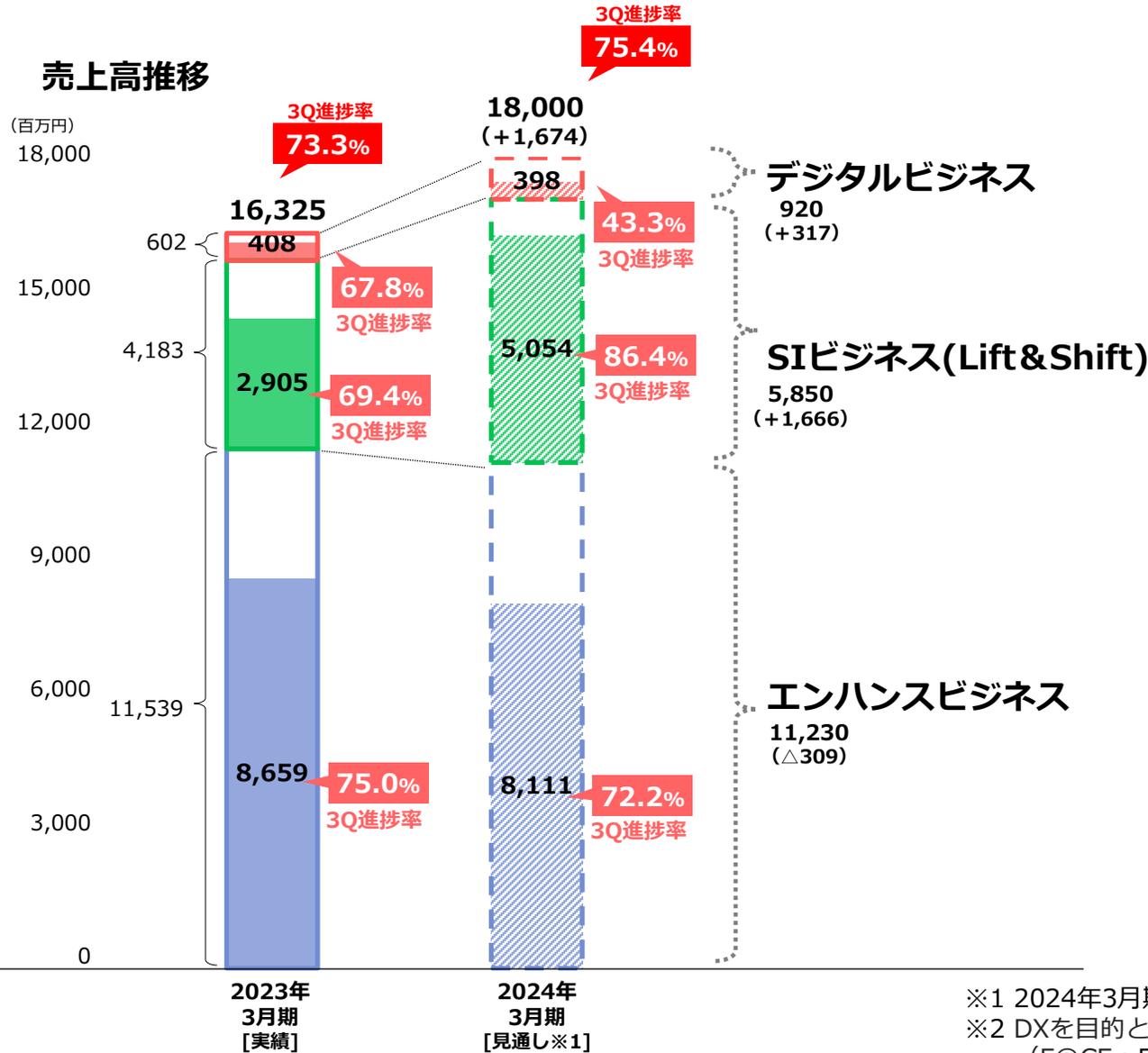
2-2. ビジネスモデル別受注状況



2-3. 業種別受注状況



2-4. ビジネスモデル別売上高進捗率



デジタルビジネス

- コンサル協業モデルの推進
- AI技術を活用したサービス拡大
- エンドユーザ向けアジャイル開発体制の強化・推進 (F@CE DX※2の活用推進)

SIビジネス(Lift&Shift)

- クラウドベンダー共創促進による受注拡大 (ソリューション+運用モデル変革)
- クラウドソリューション案件への積極的展開による受注拡大

エンハンスビジネス

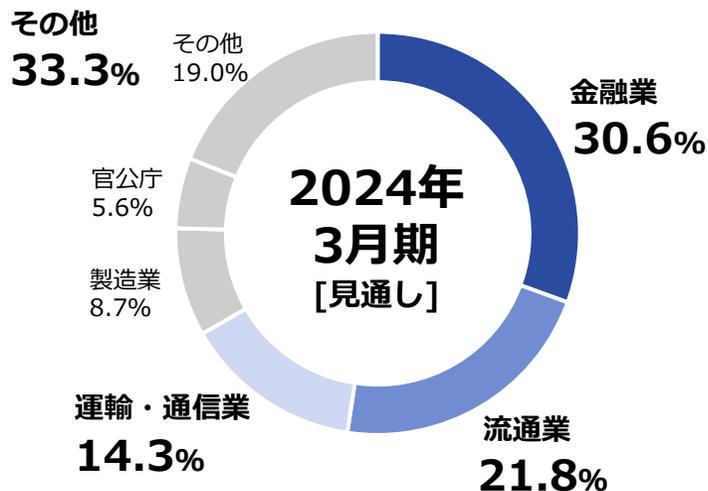
- 高品質、効率的なリソース活用を行える生産体制を確保
- 事業規模としては前年並みの水準を維持

※1 2024年3月期見通しの数値は2023年5月10日公表数値となります。

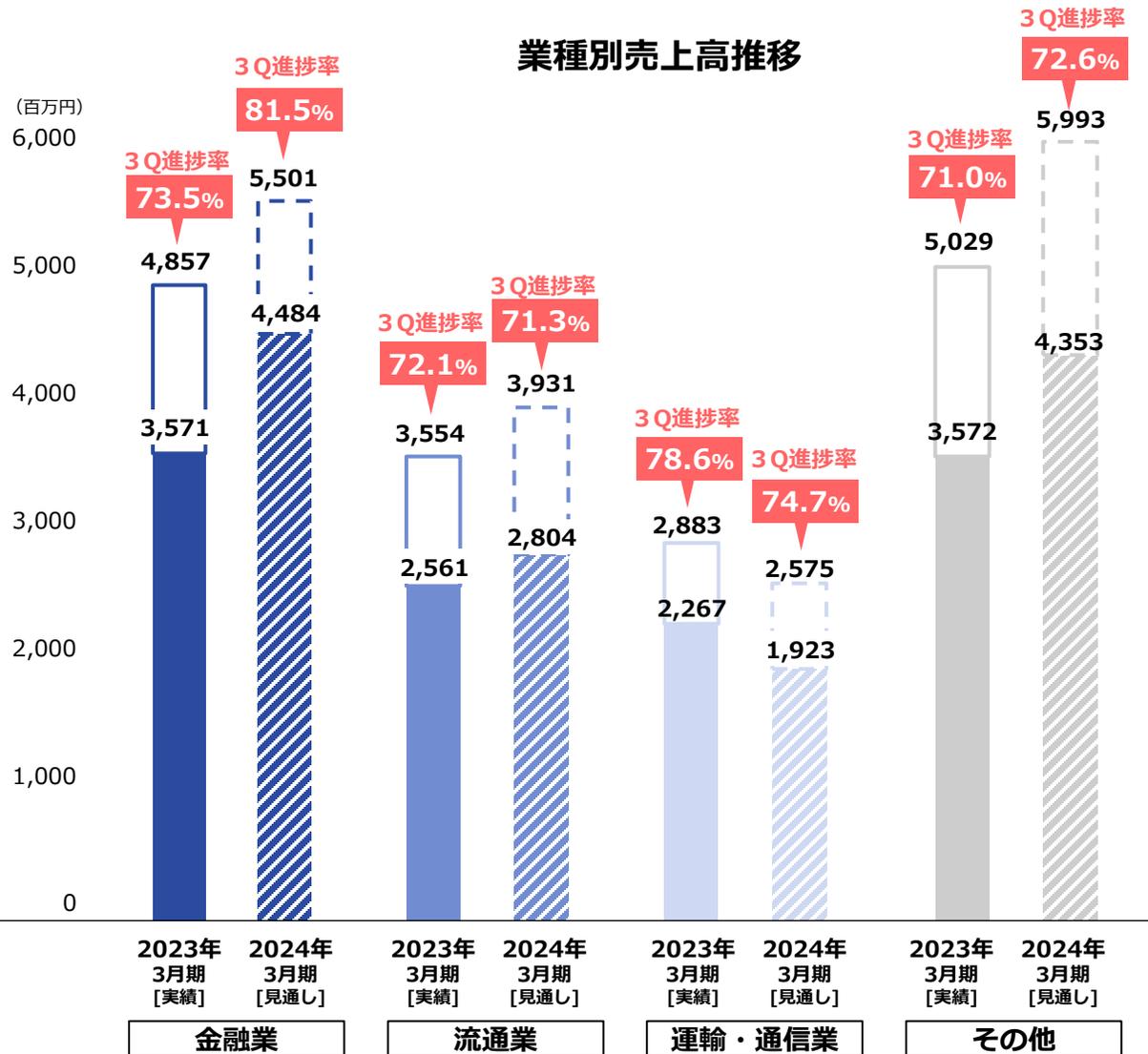
※2 DXを目的としたPoCの高速開発を実現する、当社独自のモダンソフトウェア開発標準のこと (F@CE : Framework @ Cube's Engineering)

2-5. 業種別売上高進捗率

業種別売上高構成比 [24/3見通し]



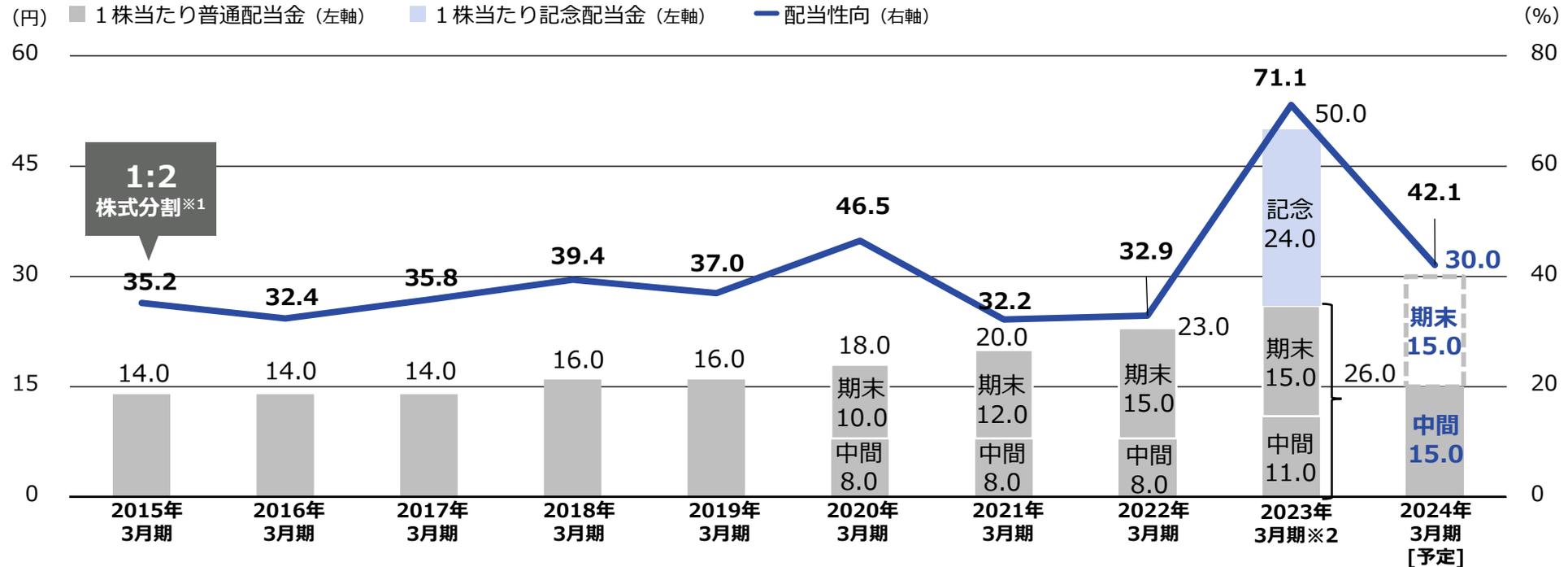
業種別売上高推移



※ 2024年3月期見通しの数値は2023年5月10日公表数値となります。

2-6. 配当金および配当性向の推移

株主の皆様への更なる還元を目指すため、
2024年3月期より利益配分に関する基本方針の一部を変更し、
連結配当性向の目安を40%といたしました。



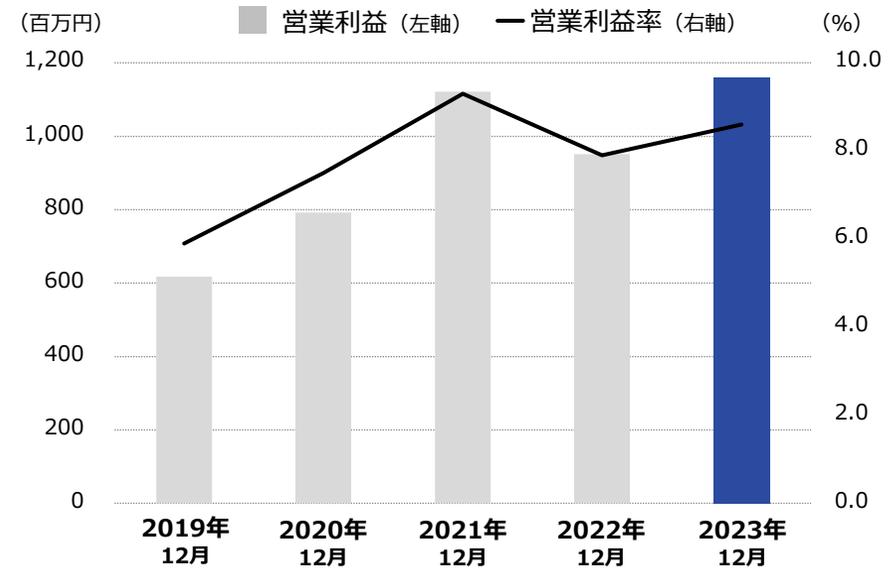
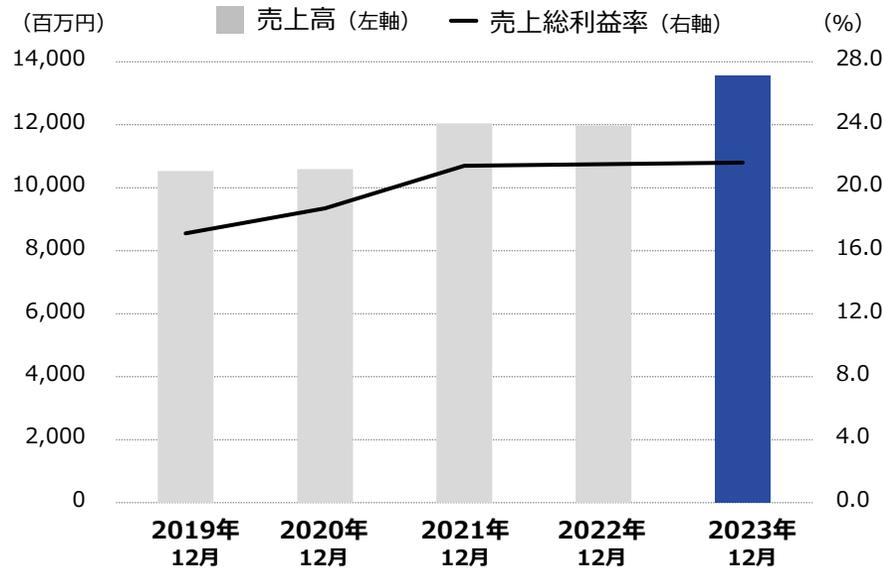
※1 2014年10月1日に1:2の株式分割を実施しております。

※2 創立50周年記念配当は、2022年7月5日取締役会で決議しております。 <https://ssl4.eir-parts.net/doc/2335/tdnet/2154361/00.pdf>

3 卷末資料

1. 5カ年推移
2. 連結貸借対照表 主要項目抜粋
3. 業種別売上高・営業利益
4. 品目別売上高・営業利益
5. 資産・資本関連
6. 株価・株式関連
7. 直近の主なニューストピックス

3-1. 5カ年推移



(単位：百万円)

	2019年12月	2020年12月	2021年12月	2022年12月	2023年12月	前年同期比
売上高	10,535	10,591	12,041	11,972	13,565	+13.3%
売上原価	8,736	8,612	9,461	9,404	10,631	+13.0%
売上総利益	1,799 (17.1%)	1,979 (18.7%)	2,580 (21.4%)	2,568 (21.5%)	2,934 (21.6%)	+14.2%
販売費及び一般管理費	1,181	1,187	1,458	1,617	1,772	+9.6%
営業利益	618 (5.9%)	792 (7.5%)	1,122 (9.3%)	951 (7.9%)	1,161 (8.6%)	+22.1%
経常利益	628 (6.0%)	922 (8.7%)	1,133 (9.4%)	953 (8.0%)	1,169 (8.6%)	+22.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	392 (3.7%)	596 (5.6%)	755 (6.3%)	628 (5.2%)	758 (5.6%)	+20.7%

3-2. 連結貸借対照表 主要項目抜粋

(単位：百万円)

資産の部	23/3	23/12	増減
流動資産	9,703	9,583	△119
現金及び預金	6,748	6,648	△99
売掛金及び契約資産	2,702	2,778	+76
有価証券	100	—	△100
仕掛品	10	16	+5
その他	141	140	△1
固定資産	2,844	3,289	+445
有形固定資産	124	159	+35
無形固定資産	3	3	—
投資その他の資産	2,716	3,126	+410
資産合計	12,547	12,873	+325

負債の部	23/3	23/12	増減
流動負債	2,188	2,331	+142
買掛金	796	876	+80
短期借入金	240	230	△10
その他	1,152	1,224	+72
固定負債	742	843	+100
負債合計	2,930	3,174	+243
純資産の部	23/3	23/12	増減
株主資本	8,847	8,944	+97
その他の包括利益累計額	769	754	△14
非支配株主持分	—	—	—
純資産合計	9,616	9,699	+82
負債・純資産合計	12,547	12,873	+325

3-3. 業種別売上高・営業利益 -4. 品目別売上高・営業利益

(単位：百万円)

業種別売上高・営業利益

	22/12	23/12	前年同期比
金融業	売上高	3,571	4,484 +25.6%
	営業利益	310	391 +26.0%
	営業利益率	8.7%	8.7% -
流通業	売上高	2,561	2,804 +9.5%
	営業利益	194	230 +18.1%
	営業利益率	7.6%	8.2% -
運輸・通信業	売上高	2,267	1,923 △15.2%
	営業利益	210	181 △14.0%
	営業利益率	9.3%	9.4% -
製造業	売上高	1,116	1,205 +7.9%
	営業利益	45	78 +71.3%
	営業利益率	4.1%	6.5% -
官公庁	売上高	637	842 +32.2%
	営業利益	34	97 +183.6%
	営業利益率	5.4%	11.6% -
その他	売上高	1,817	2,305 +26.8%
	営業利益	154	182 +18.1%
	営業利益率	8.5%	7.9% -

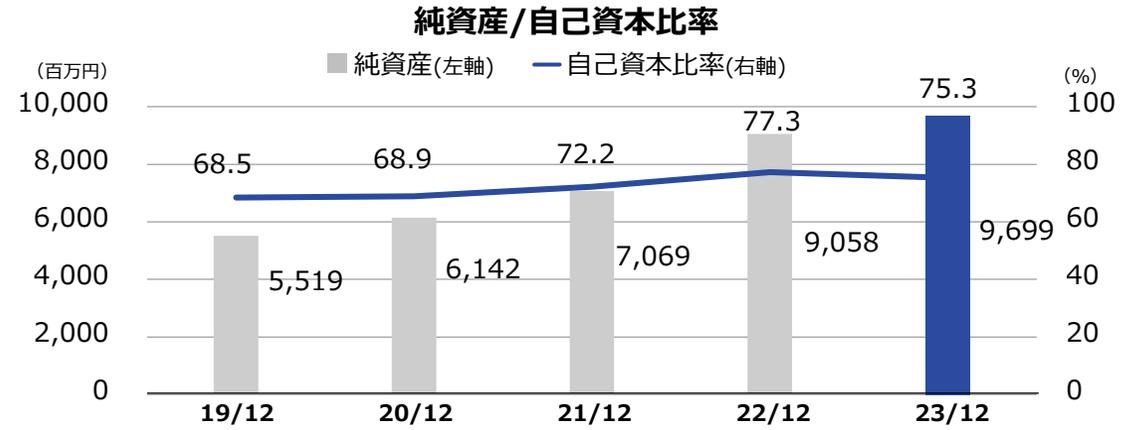
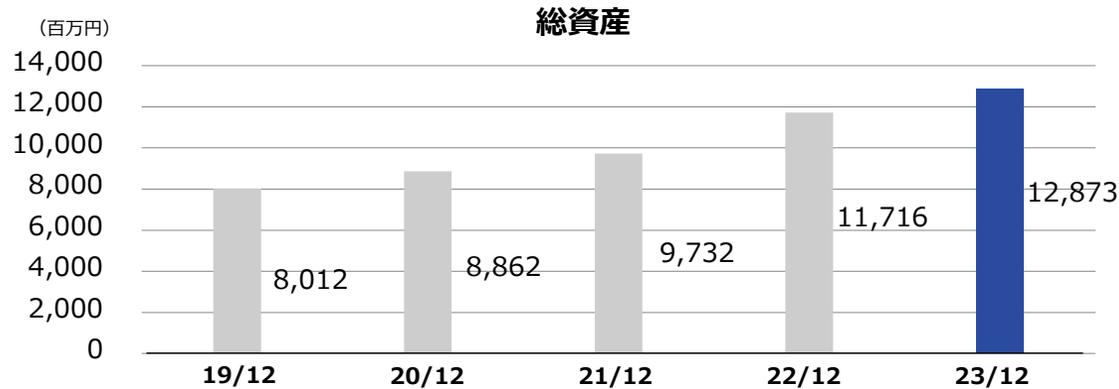
(単位：百万円)

品目別売上高・営業利益

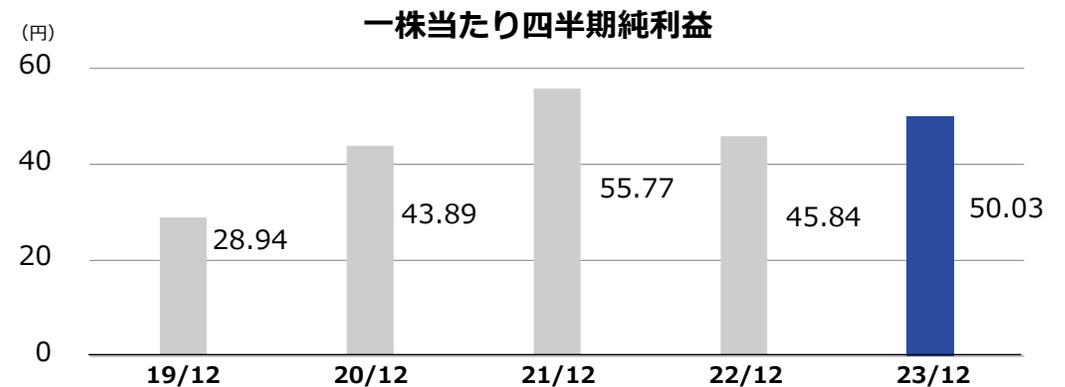
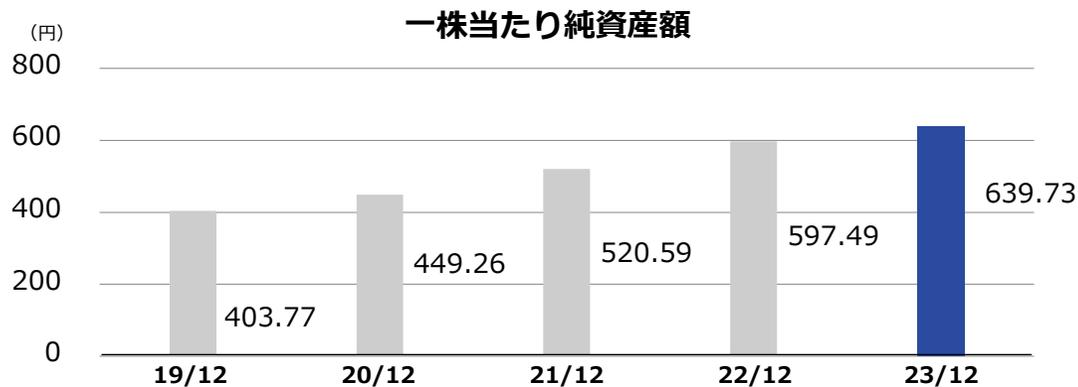
	22/12	23/12	前年同期比
システム インテグレーション・ サービス	売上高	8,781	10,530 +19.9%
	営業利益	665	908 +36.6%
	営業利益率	7.6%	8.6% -
システム アウトソーシング・ サービス	売上高	1,314	1,264 △3.8%
	営業利益	89	86 △3.3%
	営業利益率	6.8%	6.9% -
プロフェッショナル・ サービス	売上高	1,876	1,770 △5.6%
	営業利益	196	166 △15.2%
	営業利益率	10.5%	9.4% -
合計	売上高	11,972	13,565 +13.3%
	営業利益	951	1,161 +22.1%
	営業利益率	7.9%	8.6% -

3-5. 資産・資本関連 -6. 株価・株式関連

資産・資本関連



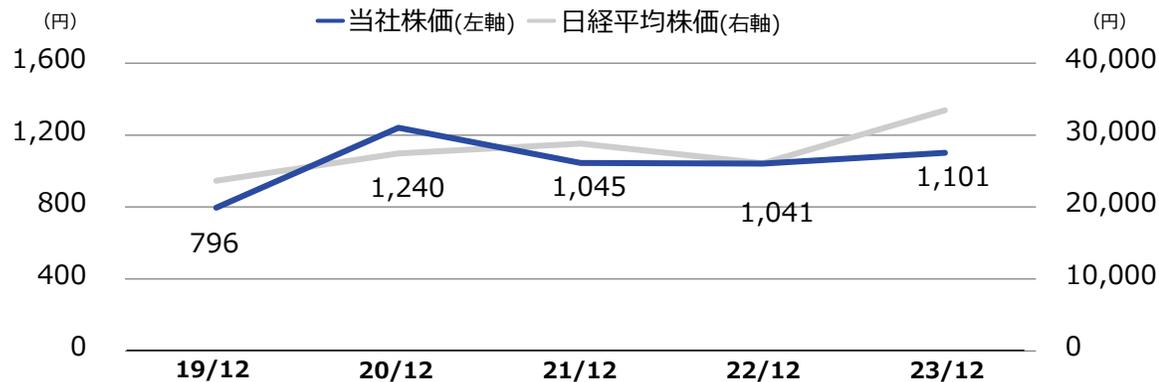
株価・株式関連



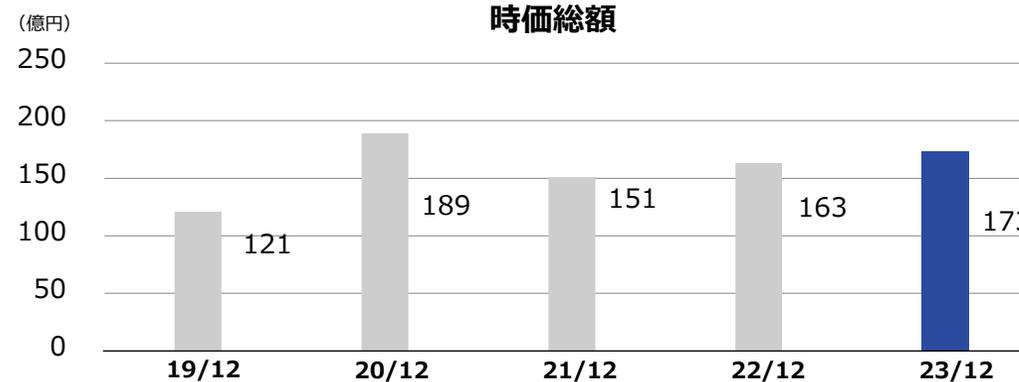
3-6. 株価・株式関連

株価・株式関連

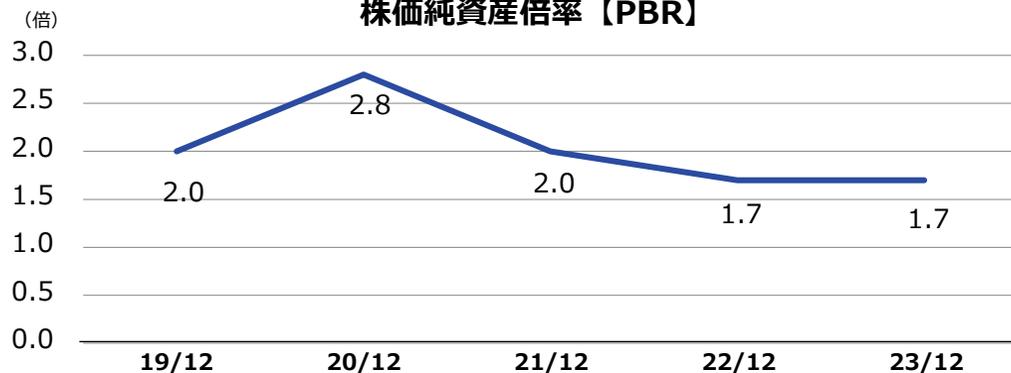
株価



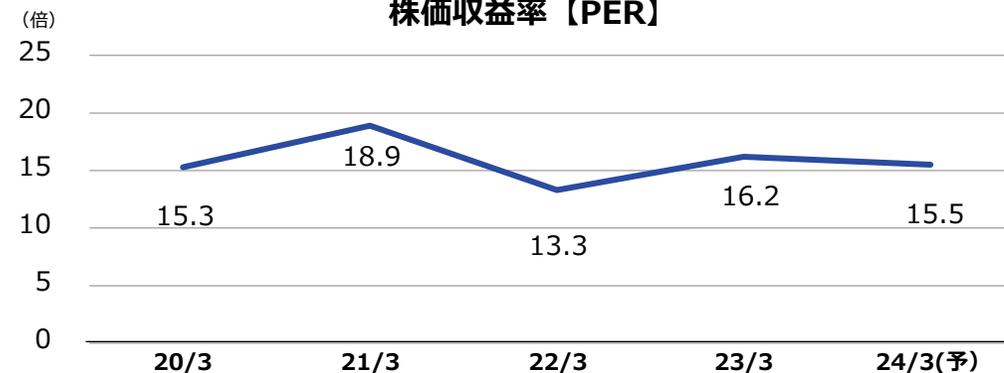
時価総額



株価純資産倍率【PBR】



株価収益率【PER】



※ 2024年3月期（予想）は、12月末時点の株価及び通期の業績予想における1株当たり当期純利益を用いて算出しております。

3-7. 直近の主なニューストピックス

2023年4月1日	V2026の実現に向けて一部組織を再編 https://ssl4.eir-parts.net/doc/2335/tdnet/2228621/00.pdf
2023年5月9日	「2023 Japan AWS Jr. Champions」「2023 Japan AWS All Certifications Engineers」において、当社エンジニアが選出 https://ssl4.eir-parts.net/doc/2335/tdnet/2270736/00.pdf
2023年5月29日	Oracle Cloud VMware Solutionへの移行サービスである 「OCVS Lift Service」の提供開始 https://ssl4.eir-parts.net/doc/2335/tdnet/2289026/00.pdf
2023年8月2日	福岡オフィス開設 に関するお知らせ https://ssl4.eir-parts.net/doc/2335/tdnet/2319487/00.pdf
2023年8月10日	「Oracle Japan Award 2023」において「Best Cloud Integrator Partner of the Year」を受賞！ https://ssl4.eir-parts.net/doc/2335/tdnet/2326661/00.pdf
2023年10月10日	「統合報告書2023」 の発行に関するお知らせ https://ssl4.eir-parts.net/doc/2335/tdnet/2343565/00.pdf
2023年12月28日	ベトナムキューブシステムにて、ISO/IEC27001:2013の認証を取得
2024年2月1日	北海道キューブシステムのオフィス増床

文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

3-7. 直近の主なニューストピックス（生産体制の拡充）

生産体制の拡充の一環として 2024年1月に北海道キューブシステムのオフィスを増床しました

当社グループでは中長期経営ビジョン《VISION 2026》の実現に向け、ニアショア拠点の生産体制拡充ならびに事業拡大に取り組んでおります。

この一環として、2024年1月に当社子会社である北海道キューブシステムのオフィスを増床しました。

今後ともグループ一丸となり、生産体制強化を進めるとともに、高付加価値でコストパフォーマンスの高いシステムソリューション・サービスを提供してまいります。

1



2



1 北海道キューブシステム
外観
2 打ち合わせが可能な
ソファースペース

3 広々とした執務エリア
4 集中可能なソロブース
5 リフレッシュエリア

3



4



5



文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

3-7. 直近の主なニューストピックス（ダイバーシティの推進）

当社社員が全国アビリンピック大会※に出場しました

当社では、多様な人材がそれぞれの状況に合わせた働き方で活躍し、成長することができるよう、制度の拡充や環境整備、意識改革を進めております。

2023年11月17日に開催された第43回全国障害者技能競技大会（全国アビリンピック大会）の「データベース」種目に、当社社員が東京代表として出場しました。

今後もキューブシステムは、一人ひとりの特性や能力を發揮できる職場づくりを行い、ITの力で人や社会の成長を支え、未来を豊かにしてまいります。

※ 全国アビリンピック大会：障がいのある方々が日頃職場などで培った技能を競う大会です。職業能力の向上と、企業や社会一般の人々に理解と認識を深め、その雇用の促進を図ることを目的として開催されています。



文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。



<https://www.cubesystem.co.jp/>

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、様々な外部的要因の影響等により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性を多分に含んでいることをご承知おき下さい。